

RS豪ドル債券ファンド 〈愛称 為替リスク配慮型豪ドル債券ファンド〉

運用報告書（全体版）

第66期（決算日 2017年12月18日） 第68期（決算日 2018年2月19日） 第70期（決算日 2018年4月17日）
第67期（決算日 2018年1月17日） 第69期（決算日 2018年3月19日） 第71期（決算日 2018年5月17日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申しあげます。
「RS豪ドル債券ファンド」は、2018年5月17日に第71期の決算を行ないましたので、第66期から第71期の運用状況をまとめてご報告申しあげます。
今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申しあげます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券
信託期間	2012年7月11日から2022年5月17日までです。
運用方針	主として、豪ドル建ての債券を主要投資対象とする投資信託証券（投資信託または外国投資信託の受益証券（振替投資信託受益権を含みます。）および投資法人または外国投資法人の投資証券をいいます。）の一部、またはすべてに投資を行なうとともに、市況動向等に応じて為替ヘッジを行なうことにより、安定した収益の確保と信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要運用対象	「オーストラリア・ボンド・ファンド クラスA」豪ドル建受益証券 「マネー・アカウント・マザーファンド」受益証券 上記の投資信託証券を主要投資対象とします。
組入制限	投資信託証券、短期社債等、コマーシャル・ペーパーおよび指定金銭信託以外の有価証券への直接投資は行ないません。外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	第1計算期は収益分配を行ないません。第2計算期以降、毎決算時、原則として安定した分配を継続的に行なうことをめざします。

<641790>

日興アセットマネジメント株式会社

東京都港区赤坂九丁目7番1号
<http://www.nikkoam.com/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター 電話番号：0120-25-1404
午前9時～午後5時 土、日、祝・休日は除きます。

●お取引状況等についてはご購入された販売会社にお問い合わせください。

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○最近30期の運用実績

決算期	基準 (分配落)	価額			債 組 入 比	券 率	投 資 信 託 組 入 比	純 資 産 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 金 騰 落					
	円		円		%		%	百万円	
42期(2015年12月17日)	10,267		60		△0.2	0.1	97.3	5,327	
43期(2016年1月18日)	9,464		60		△7.2	0.1	99.0	4,832	
44期(2016年2月17日)	9,568		60		1.7	0.1	98.8	4,807	
45期(2016年3月17日)	9,948		60		4.6	0.1	98.8	5,041	
46期(2016年4月18日)	9,612		60		△2.8	—	98.9	4,823	
47期(2016年5月17日)	9,356		60		△2.0	—	98.5	4,701	
48期(2016年6月17日)	9,136		60		△1.7	—	99.1	4,671	
49期(2016年7月19日)	9,388		60		3.4	—	98.8	4,831	
50期(2016年8月17日)	9,096		60		△2.5	—	99.3	4,674	
51期(2016年9月20日)	8,873		60		△1.8	—	99.6	4,533	
52期(2016年10月17日)	9,051		60		2.7	—	99.3	4,632	
53期(2016年11月17日)	9,101		60		1.2	—	99.2	4,657	
54期(2016年12月19日)	9,469		60		4.7	—	98.8	4,935	
55期(2017年1月17日)	9,397		60		△0.1	—	98.5	5,029	
56期(2017年2月17日)	9,531		60		2.1	—	99.0	5,059	
57期(2017年3月17日)	9,474		60		0.0	—	98.9	5,011	
58期(2017年4月17日)	9,028		60		△4.1	—	99.0	4,795	
59期(2017年5月17日)	9,140		60		1.9	—	98.7	4,762	
60期(2017年6月19日)	9,370		60		3.2	—	99.4	4,712	
61期(2017年7月18日)	9,540		60		2.5	—	98.3	4,219	
62期(2017年8月17日)	9,486		60		0.1	—	98.3	3,838	
63期(2017年9月19日)	9,550		60		1.3	—	98.6	3,719	
64期(2017年10月17日)	9,439		60		△0.5	—	98.8	3,453	
65期(2017年11月17日)	9,223		60		△1.7	—	98.8	3,240	
66期(2017年12月18日)	9,231		60		0.7	—	99.0	3,251	
67期(2018年1月17日)	9,308		60		1.5	—	98.5	3,236	
68期(2018年2月19日)	8,803		60		△4.8	—	99.4	2,977	
69期(2018年3月19日)	8,569		60		△2.0	—	99.5	2,903	
70期(2018年4月17日)	8,630		60		1.4	—	98.3	2,924	
71期(2018年5月17日)	8,531		60		△0.5	—	97.9	2,877	

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) ファンドの商品性格に適合する適切なベンチマークおよび参考指数はございません。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

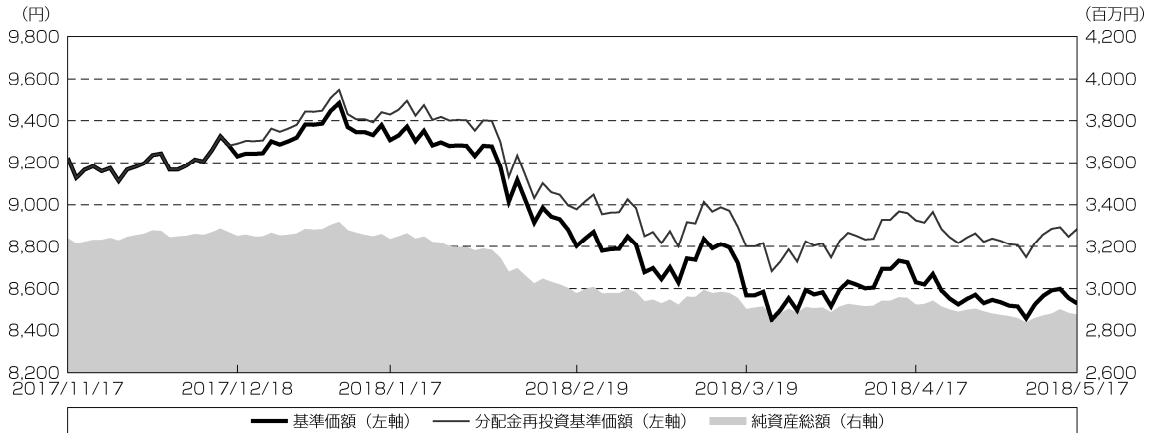
決算期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		投 資 信 託 組 入 比 率
			騰 落	率	
第66期	(期 首) 2017年11月17日	円 9,223		% -	% 98.8
	11月末	9,180		△0.5	98.8
	(期 末) 2017年12月18日	9,291		0.7	99.0
第67期	(期 首) 2017年12月18日	9,231		-	99.0
	12月末	9,381		1.6	98.8
	(期 末) 2018年1月17日	9,368		1.5	98.5
第68期	(期 首) 2018年1月17日	9,308		-	98.5
	1月末	9,233		△0.8	99.0
	(期 末) 2018年2月19日	8,863		△4.8	99.4
第69期	(期 首) 2018年2月19日	8,803		-	99.4
	2月末	8,809		0.1	99.0
	(期 末) 2018年3月19日	8,629		△2.0	99.5
第70期	(期 首) 2018年3月19日	8,569		-	99.5
	3月末	8,573		0.0	98.9
	(期 末) 2018年4月17日	8,690		1.4	98.3
第71期	(期 首) 2018年4月17日	8,630		-	98.3
	4月末	8,532		△1.1	98.7
	(期 末) 2018年5月17日	8,591		△0.5	97.9

(注) 期末の基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

○運用経過

(2017年11月18日～2018年5月17日)

作成期間中の基準価額等の推移



第66期首：9,223円

第71期末：8,531円 (既払分配金 (税込み) : 360円)

騰落率：△3.7% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金 (税込み) を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、作成期首 (2017年11月17日) の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主として、豪ドル建ての債券を主要投資対象とする投資信託証券に投資を行なうとともに、市況動向などに応じて為替ヘッジを行なうことにより、安定した収益の確保と信託財産の成長をめざして運用を行っております。当作成期間中における基準価額の主な変動要因は、以下の通りです。

<値上がり要因>

- ・保有債券からの利息収入を得たこと。
- ・組み入れている一部社債のスプレッド (利回り格差) が縮小したこと。

<値下がり要因>

- ・オーストラリアの債券利回りが上昇 (債券価格は下落) したこと。
- ・オーストラリアドルが円に対して下落したこと。

投資環境

(豪ドル建て債券市況)

オーストラリアの債券市場では、債券利回りは、期間の初めと比べて上昇しました。

期間の初めから2018年1月下旬にかけては、オーストラリア準備銀行（RBA）が公表した議事要旨で景気の先行きに対して楽観的な見方が示されたことや、オーストラリアの住宅建設許可件数などの経済指標が市場予想を上回ったことなどを背景に、利回りは上昇しました。2月上旬から3月下旬にかけては、RBAが政策金利を据え置くと共に利上げは当面行なわないと示唆したことや、米国の保護主義的な貿易政策への懸念や世界的な株式市場の先行き不透明感から投資家のリスク回避姿勢が強まったことなどをを受けて、利回りは低下（債券価格は上昇）しました。4月上旬から期間末にかけては、オーストラリアの小売売上が市場予想を上回ったことや、インフレ圧力の強まりなどから米国の長期金利が上昇したことなどを背景に、利回りは上昇しました。

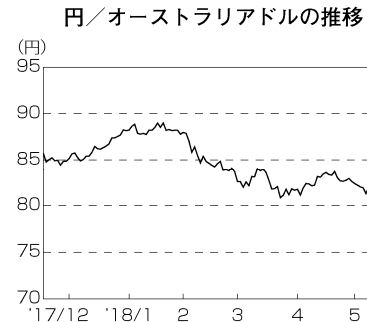
(国内短期金利市況)

無担保コール翌日物金利は、期間の初めの-0.05%近辺から、日銀によるマイナス金利政策の下でコール市場でもマイナス圏での取引が続き、-0.06%近辺で期間末を迎えました。

国庫短期証券（TB）3ヵ月物金利は、期間の初めの-0.24%近辺から、日銀による国債買入れの継続などをを受けてマイナス圏での推移が続き、-0.14%近辺で期間末を迎えました。

(為替市況)

期間中における円／オーストラリアドル相場は、右記の推移となりました。



当ファンドのポートフォリオ

(当ファンド)

収益性を追求するため、「オーストラリア・ボンド・ファンド クラスA」豪ドル建受益証券を高位に組み入れ、「マネー・アカウント・マザーファンド」受益証券への投資を抑制しました。なお、期間中においては、為替ヘッジは行なっておりません。

(オーストラリア・ボンド・ファンド クラスA)

ポートフォリオでは、国債、準政府債や政府保証債、国際機関債、社債などを中心に、BBB一格相当以上の豪ドル建ての公社債の中から、投資対象銘柄を選別しました。

期間の前半は、社債および金融債の組入比率を高めとし、ソブリン債や国際機関債、地方債など格付けの高いセクターを中心に満期が短めの銘柄よりも長めの銘柄を選好するスタンスを維持しました。期間の後半は、社債などの組入比率を高めに維持する一方で、信用スプレッドが底打ちから拡大に転じ始めたことから、ファンドのインカム水準を保ちながら、満期がより短い銘柄に重点を移しました。

デュレーション（金利感応度）については、機動的な調整を行なった結果、5.1年～5.4年程度の範囲で推移しました。

(マネー・アカウント・マザーファンド)

運用の基本方針に従い、国庫短期証券の購入や現先取引、コール・ローンや金銭信託などを通じて、元本の安全性を重視した運用を行ないました。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

分配金

分配金は、運用実績や市況動向などを勘案し、以下のとおりいたしました。なお、分配金に充当しなかった収益につきましては、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第66期	第67期	第68期	第69期	第70期	第71期
	2017年11月18日～ 2017年12月18日	2017年12月19日～ 2018年1月17日	2018年1月18日～ 2018年2月19日	2018年2月20日～ 2018年3月19日	2018年3月20日～ 2018年4月17日	2018年4月18日～ 2018年5月17日
当期分配金 (対基準価額比率)	60 0.646%	60 0.640%	60 0.677%	60 0.695%	60 0.690%	60 0.698%
当期の収益	50	54	46	46	50	45
当期の収益以外	9	5	13	14	9	14
翌期繰越分配対象額	2,104	2,098	2,085	2,071	2,061	2,046

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

(当ファンド)

引き続き、原則として「オーストラリア・ボンド・ファンド クラスA」豪ドル建受益証券を高位に組み入れ、「マネー・アカウント・マザーファンド」受益証券への投資を抑制する方針です。また期間末現在、為替ヘッジは行なっておりません。今後、金融市場の変動が大きくなると判断される局面では為替ヘッジを実施し、基準価額への為替変動の影響を抑えることをめざします。

(オーストラリア・ボンド・ファンド クラスA)

引き続き、国債、準政府債や政府保証債、国際機関債、社債などを中心に、BBB一格相当以上の豪ドル建ての公社債の中から、投資対象銘柄を選別し、分散投資を行なう方針です。特に、残存期間が短めの社債、および残存期間が比較的長い準政府債の組入比率を、国債よりも高位に維持することを検討します。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

(マネー・アカウント・マザーファンド)

引き続き、安定した収益の確保をめざして安定運用を行なう方針です。主な投資対象は、わが国の国債および格付の高い公社債とし、それらの現先取引なども活用する方針です。また、コール・ローンや金銭信託などに投資することもあります。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくごお願い申し上げます。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2017年11月18日～2018年5月17日)

項 目	第66期～第71期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	40	0.450	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(5)	(0.059)	委託した資金の運用の対価
(販 売 会 社)	(34)	(0.375)	運用報告書など各種書類の送付、口内でのファンドの管理、購入後の情報提供などの対価
(受 託 会 社)	(1)	(0.016)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	4	0.050	(b) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0.011)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(印 刷 費 用)	(3)	(0.036)	印刷費用は、法定開示資料の印刷に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	その他は、信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	44	0.500	
作成期間の平均基準価額は、8,951円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(注) この他にファンドが投資対象とする投資先においても信託報酬等が発生する場合があります。

○売買及び取引の状況

(2017年11月18日～2018年5月17日)

投資信託証券

銘柄		第66期～第71期					
		買付			売付		
		口数	金額	口数	金額		
外国	オーストラリア	千口	千オーストラリアドル	千口	千オーストラリアドル		
	オーストラリア・ボンド・ファンドクラスA	777	630	3,351	2,700		

(注) 金額は受け渡し代金。

○利害関係人との取引状況等

(2017年11月18日～2018年5月17日)

利害関係人との取引状況

<RS 豪ドル債券ファンド>

区分	第66期～第71期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
金銭信託	百万円 51	百万円 51	% 100.0	百万円 51	百万円 51	% 100.0

<マネー・アカウント・マザーファンド>

区分	第66期～第71期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
金銭信託	百万円 1,249	百万円 1,249	% 100.0	百万円 1,249	百万円 1,249	% 100.0

平均保有割合 0.8%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当ファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三井住友信託銀行株式会社です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2017年11月18日～2018年5月17日)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2017年11月18日～2018年5月17日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2018年5月17日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

銘柄	第65期末		第71期末		
	口数	口数	評価額		比率
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(オーストラリア)	千口	千口	千オーストラリアドル	千円	%
オーストラリア・ボンド・ファンド クラスA	45,571	42,997	33,959	2,817,979	97.9
合計	45,571	42,997	33,959	2,817,979	97.9

(注) 邦貨換算金額は、第71期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

親投資信託残高

銘柄	第65期末		第71期末	
	口数	口数	口数	評価額
マネー・アカウント・マザーファンド	千口	千口	千口	千円
	5,978	5,978	5,978	5,999

(注) 親投資信託の2018年5月17日現在の受益権総口数は、797,433千口です。

○投資信託財産の構成

(2018年5月17日現在)

項目	第71期末	
	評価額	比率
投資信託受益証券	千円	%
	2,817,979	96.8
マネー・アカウント・マザーファンド	5,999	0.2
コール・ローン等、その他	87,627	3.0
投資信託財産総額	2,911,605	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

(注) 当作成期末における外貨建純資産(2,855,734千円)の投資信託財産総額(2,911,605千円)に対する比率は98.1%です。

(注) 外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1オーストラリアドル=82.98円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第66期末	第67期末	第68期末	第69期末	第70期末	第71期末
	2017年12月18日現在	2018年1月17日現在	2018年2月19日現在	2018年3月19日現在	2018年4月17日現在	2018年5月17日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	3,323,628,700	3,292,016,585	3,029,946,351	2,947,587,021	2,949,379,226	2,930,682,032
コール・ローン等	61,414,849	34,874,223	44,130,343	48,401,459	69,711,666	87,626,961
投資信託受益証券(評価額)	3,220,048,253	3,188,996,732	2,961,254,361	2,888,302,112	2,873,667,706	2,817,979,407
マネー・アカウント・マザーファンド(評価額)	6,000,452	6,000,452	5,999,854	5,999,854	5,999,854	5,999,257
未収入金	36,165,146	42,268,754	18,561,793	4,883,596	—	19,076,407
未収配当金	—	19,876,424	—	—	—	—
(B) 負債	71,710,650	55,826,400	51,962,340	43,764,698	25,133,731	52,813,186
未払金	19,792,387	13,230,000	18,528,804	17,913,536	—	19,078,500
未払収益分配金	21,137,369	20,860,413	20,298,431	20,331,444	20,331,809	20,241,614
未払解約金	26,921,303	17,783,754	8,879,629	1,646,972	758,446	9,024,080
未払信託報酬	2,504,575	2,440,849	2,577,750	2,065,342	2,100,894	2,155,035
未払利息	70	39	27	48	84	86
その他未払費用	1,354,946	1,511,345	1,677,699	1,807,356	1,942,498	2,313,871
(C) 純資産総額(A-B)	3,251,918,050	3,236,190,185	2,977,984,011	2,903,822,323	2,924,245,495	2,877,868,846
元本	3,522,894,943	3,476,735,514	3,383,071,843	3,388,574,166	3,388,634,924	3,373,602,354
次期繰越損益金	△ 270,976,893	△ 240,545,329	△ 405,087,832	△ 484,751,843	△ 464,389,429	△ 495,733,508
(D) 受益権総口数	3,522,894,943口	3,476,735,514口	3,383,071,843口	3,388,574,166口	3,388,634,924口	3,373,602,354口
1万口当たり基準価額(C/D)	9.231円	9.308円	8.803円	8.569円	8.630円	8.531円

(注) 当ファンドの第66期首元本額は3,513,716,756円、第66～71期中追加設定元本額は183,219,472円、第66～71期中一部解約元本額は323,333,874円です。

(注) 1口当たり純資産額は、第66期0.9231円、第67期0.9308円、第68期0.8803円、第69期0.8569円、第70期0.8630円、第71期0.8531円です。

(注) 2018年5月17日現在、純資産総額は元本額を下回っており、その差額は495,733,508円です。

○損益の状況

項 目	第66期	第67期	第68期	第69期	第70期	第71期
	2017年11月18日～ 2017年12月18日	2017年12月19日～ 2018年1月17日	2018年1月18日～ 2018年2月19日	2018年2月20日～ 2018年3月19日	2018年3月20日～ 2018年4月17日	2018年4月18日～ 2018年5月17日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	19,689,511	19,843,445	18,482,252	17,904,002	18,085,522	17,790,971
受取配当金	19,796,982	19,876,424	18,531,004	17,914,127	18,091,281	17,839,830
受取利息	224	-	-	-	91	-
支払利息	△ 107,695	△ 32,979	△ 48,752	△ 10,125	△ 5,850	△ 48,859
(B) 有価証券売買損益	7,144,968	30,496,046	△166,230,824	△ 74,238,451	24,834,012	△ 28,210,558
売買益	45,646,957	75,453,294	587,512	44,865,391	55,158,805	299,934
売買損	△ 38,501,989	△ 44,957,248	△166,818,336	△119,103,842	△ 30,324,793	△ 28,510,492
(C) 信託報酬等	△ 2,736,039	△ 2,669,063	△ 2,813,979	△ 2,317,875	△ 2,248,093	△ 2,593,138
(D) 当期損益金 (A + B + C)	24,098,440	47,670,428	△150,562,551	△ 58,652,324	40,671,441	△ 13,012,725
(E) 前期繰越損益金	△514,832,766	△499,988,850	△456,034,781	△620,084,269	△690,135,958	△656,183,838
(F) 追加信託差損益金	240,894,802	232,633,506	221,807,931	214,316,194	205,406,897	193,704,669
(配当等相当額)	(744,958,442)	(731,786,868)	(710,067,849)	(706,595,354)	(701,864,713)	(695,608,672)
(売買損益相当額)	(△504,063,640)	(△499,153,362)	(△488,259,918)	(△492,279,160)	(△496,457,816)	(△501,904,003)
(G) 計 (D + E + F)	△249,839,524	△219,684,916	△384,789,401	△464,420,399	△444,057,620	△475,491,894
(H) 収益分配金	△ 21,137,369	△ 20,860,413	△ 20,298,431	△ 20,331,444	△ 20,331,809	△ 20,241,614
次期繰越損益金 (G + H)	△270,976,893	△240,545,329	△405,087,832	△484,751,843	△464,389,429	△495,733,508
追加信託差損益金	237,438,842	230,564,848	217,176,505	209,572,191	202,211,414	188,661,133
(配当等相当額)	(741,502,482)	(729,718,210)	(705,436,423)	(701,851,351)	(698,669,230)	(690,565,136)
(売買損益相当額)	(△504,063,640)	(△499,153,362)	(△488,259,918)	(△492,279,160)	(△496,457,816)	(△501,904,003)
分配準備積立金	2,559	1,855	2,859	1,303	2,881	2,323
繰越損益金	△508,418,294	△471,112,032	△622,267,196	△694,325,337	△666,603,724	△684,396,964

(注) 損益の状況の中で (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程 (2017年11月18日～2018年5月17日) は以下の通りです。

項 目	2017年11月18日～ 2017年12月18日	2017年12月19日～ 2018年1月17日	2018年1月18日～ 2018年2月19日	2018年2月20日～ 2018年3月19日	2018年3月20日～ 2018年4月17日	2018年4月18日～ 2018年5月17日
a. 配当等収益(経費控除後)	17,681,856円	18,791,092円	15,668,067円	15,585,895円	17,137,911円	15,197,566円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越大損金補填後)	0円	0円	0円	0円	0円	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	744,958,442円	731,786,868円	710,067,849円	706,595,354円	701,864,713円	695,608,672円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	2,112円	2,518円	1,797円	2,849円	1,296円	2,835円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	762,642,410円	750,580,478円	725,737,713円	722,184,098円	719,003,920円	710,809,073円
f. 分配対象収益(1万円当たり)	2,164円	2,158円	2,145円	2,131円	2,121円	2,106円
g. 分配金	21,137,369円	20,860,413円	20,298,431円	20,331,444円	20,331,809円	20,241,614円
h. 分配金(1万円当たり)	60円	60円	60円	60円	60円	60円

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上し処理しています。

○分配金のお知らせ

	第66期	第67期	第68期	第69期	第70期	第71期
1 万口当たり分配金 (税込み)	60円	60円	60円	60円	60円	60円

○お知らせ

約款変更について

2017年11月18日から2018年5月17日までの期間に実施いたしました約款変更は以下の通りです。

- 当ファンドについて、金融商品取引業等に関する内閣府令第130条第1項第8号の2に定める信用リスクを適正に管理する方法として、一般社団法人投資信託協会規則に従って委託会社が合理的な方法を定めるべく、2018年2月17日付けにて信託約款に所要の変更を行ないました。(付表)

当ファンドの主要投資対象先の直近の運用状況について、法令および諸規則に基づき、次ページ以降にご報告申し上げます。

種類・項目	オーストラリア・ボンド・ファンド クラスA	
	ルクセンブルグ籍豪ドル建外国投資信託	
運用の基本方針		
基本方針	ブルームバーグオーストラリア債券（総合）インデックス*のリターンを、3年間で上回る投資成果をあげることを目指します。	
主な投資対象	豪ドル建ての公社債を主要投資対象とします。	
投資方針	<ul style="list-style-type: none"> ・豪ドル建ての国債、政府保証債、準政府債、社債などに投資します。 ・格付がA-（長期格付）／A 1（短期格付）格相当未満の債券もしくは格付を取得していない債券の組入比率は、合計で純資産の10%以内とします。 ・取得時において、格付がBBB-（長期格付）／A 2（短期格付）格相当未満の債券には投資しません。 ・運用の効率化のために、先物取引やスワップ取引を行なうことがあります。 	
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> ・株式への投資は行ないません。 ・証券の空売りは行ないません。 	
収益分配	原則として、毎月12日（休日の場合は翌営業日）に分配を行ないます。 なお、管理会社の判断により収益分配を行わないことがあります。	
ファンドに係る費用		
信託報酬など	純資産総額に対し年率0.54% （国内における消費税等相当額はかかりません。）	
申込手数料	ありません。	
信託財産留保額	ありません。	
その他の費用など	事務管理費用、資産の保管費用、有価証券売買時の売買委託手数料、設立に係る費用、法律顧問費用、監査費用、信託財産に関する租税など。	
その他		
投資顧問会社	日興AMリミテッド	
管理会社	日興AMルクセンブルグ・エス・エイ	
信託期間	無期限	
決算日	原則として、毎年12月末日	

*ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピーおよびその関係会社は、本指数を是認および推奨するものではなく、本指数の全ておよび一部の使用により生じたいかなる損失または損害に関し、一切の責任を負わないものとします。

◆投資ポートフォリオ

オーストラリア・ボンド・ファンド

2017年12月31日現在

通貨	額面	明細	純資産に占める割合 (%)	市場価格
		A. 証券取引所で相場が建てられているまたは他の規制市場で取り扱われている譲渡可能証券		
		債券 (96.8%)		
		オーストラリア (80.9%)		
		資産担保証券 (11.5%)		
AUD	426,611	ABA Trust Series 2017-1 Class A ⁽¹⁾ 2.95% due 1/16/2049	1.2%	AUD 426,108
AUD	456,190	Barton Series 2017-1 Trust Class A1 2.90% due 12/17/2048 ⁽¹⁾	1.2	456,742
AUD	500,000	CNH Industrial Capital Australia Receivables Trust Series 2017-1 2.65% due 08/16/2024 ⁽¹⁾	1.4	499,525
AUD	418,937	ConQuest 2017-1 Trust Class A1 2.87% due 12/15/2048 ⁽¹⁾	1.1	419,050
AUD	500,000	Liberty Series 2017-1 Auto 2.74% due 12/25/2026 ⁽¹⁾	1.4	499,195
AUD	500,000	Medallion Trust Series 2014-1 Class A3 4.50% due 04/22/2046	1.3	510,040
AUD	500,000	RESIMAC Premier Series 2017-2 Class A2 2.89% due 01/15/2049 ⁽¹⁾	1.4	499,735
AUD	412,225	Series 2017-1 Harvey Trust Class A1 2.85% due 12/16/2048 ⁽¹⁾	1.1	411,343
AUD	500,000	Triton Trust No 7 Bond Series 2017-1 Class A1B 2.91% due 12/21/2048 ⁽¹⁾	1.4	499,015
		資産担保証券合計		4,220,753
		社債等 (25.7%)		
AUD	500,000	Ale Direct Property Trust* 4.00% due 08/20/2022	1.4	501,920
AUD	500,000	BHP Billiton Finance Ltd. 3.00% due 03/30/2020	1.4	504,361
AUD	500,000	Commonwealth Bank of Australia* 3.25% due 07/25/2022	1.4	503,144
AUD	500,000	3.25% due 11/17/2026	1.3	487,318
AUD	300,000	Dexus Wholesale Property Fund* 4.25% due 07/01/2019	0.8	304,535
AUD	500,000	FBG Finance Pty Ltd.* 3.75% due 08/07/2020	1.4	511,958
AUD	500,000	General Property Trust 4.50% due 09/11/2020	1.4	514,436
AUD	500,000	6.75% due 01/24/2019	1.3	521,240
AUD	500,000	Holcim Finance Australia Pty Ltd. 3.50% due 06/16/2022	1.4	505,507
AUD	500,000	John Deere Financial Ltd. 3.50% due 12/18/2019	1.4	507,705
AUD	500,000	National Australia Bank Ltd.* 3.00% due 07/05/2022	1.4	498,870
AUD	500,000	Nissan Financial Services Australia Pty Ltd.* 3.00% due 03/03/2020	1.4	502,546
AUD	500,000	Perth Airport Pty Ltd. 6.00% due 07/23/2020	1.5	534,495
AUD	500,000	OPH Finance Co. Pty Ltd. 5.75% due 07/29/2020	1.4	532,543
AUD	500,000	Shopping Centres Australasia Property Retail Trust* 3.90% due 06/07/2024	1.4	501,189
AUD	300,000	Volkswagen Financial Services Australia Pty Ltd. 4.00% due 11/21/2019	0.8	306,117
AUD	1,000,000	Westpac Banking Corp. 3.25% due 01/22/2020	2.7	1,015,240
AUD	700,000	3.50% due 02/07/2022*	1.9	714,445
		社債等合計		9,467,569
		国債 (43.7%)		
AUD	600,000	Australia Government Bond 2.25% due 05/21/2028	1.6	576,956
AUD	700,000	2.75% due 04/21/2024	1.9	711,410
AUD	2,300,000	2.75% due 11/21/2027	6.2	2,321,958
AUD	300,000	3.00% due 03/21/2047	0.8	279,919

通貨	額面	明細	純資産に占める割合 (%)	市場価格
		債券 (96.8%) (続き)		
		オーストラリア (80.9%) (続き)		
		国債 (43.7%) (続き)		
AUD	100,000	3.25% due 04/21/2029	0.3%	AUD 105,089
AUD	500,000	3.75% due 04/21/2037	1.5	546,820
AUD	1,500,000	4.25% due 04/21/2026	4.5	1,685,637
AUD	900,000	4.75% due 04/21/2027	2.9	1,057,435
		New South Wales Treasury Corp.		
AUD	2,000,000	3.00% due 04/20/2029* ⁽¹⁾	5.3	1,971,060
AUD	400,000	4.00% due 04/20/2023	1.2	429,002
		Queensland Treasury Corp.		
AUD	1,000,000	3.50% due 08/21/2030* ⁽²⁾	2.8	1,013,926
AUD	300,000	6.50% due 03/14/2033	1.1	408,452
		Treasury Corp. of Victoria		
AUD	200,000	4.75% due 11/20/2030	0.6	232,187
AUD	700,000	5.50% due 11/17/2026	2.3	843,943
		Western Australian Treasury Corp. *		
AUD	1,000,000	2.50% due 07/23/2024	2.7	977,688
AUD	3,000,000	3.00% due 10/21/2026	8.0	2,972,133
		国債合計		<u>16,133,615</u>
		オーストラリア合計		<u>29,821,937</u>
		カナダ (2.9%)		
		国債 (2.9%)		
		Province of British Columbia Canada		
AUD	1,000,000	4.25% due 11/27/2024	2.9	1,066,445
		国債合計		<u>1,066,445</u>
		カナダ合計		<u>1,066,445</u>
		ドイツ (1.5%)		
		社債等 (1.5%)		
		Landwirtschaftliche Rentenbank		
AUD	500,000	4.25% due 01/24/2023	1.5	535,336
		社債等合計		<u>535,336</u>
		ドイツ合計		<u>535,336</u>
		ニュージーランド (1.4%)		
		社債等 (1.4%)		
		Fonterra Co.-operative Group Ltd.		
AUD	500,000	4.50% due 06/30/2021	1.4	523,775
		社債等合計		<u>523,775</u>
		ニュージーランド合計		<u>523,775</u>
		国際機関 (2.9%)		
		社債等 (2.9%)		
		International Finance Corp. *		
AUD	1,000,000	4.00% due 04/03/2025	2.9	1,068,544
		社債等合計		<u>1,068,544</u>
		国際機関合計		<u>1,068,544</u>
		スイス (1.4%)		
		社債等 (1.4%)		
		UBS AG		
AUD	500,000	2.70% due 08/10/2020	1.4	499,967
		社債等合計		<u>499,967</u>
		スイス合計		<u>499,967</u>
		英国 (1.4%)		
		社債等 (1.4%)		
		BP Capital Markets PLC		
AUD	500,000	4.75% due 11/15/2018	1.4	510,028
		社債等合計		<u>510,028</u>
		英国合計		<u>510,028</u>
		米国 (4.4%)		
		社債等 (4.4%)		
		Intel Corp.		
AUD	500,000	3.25% due 12/01/2019	1.4	506,771

通貨	額面	明細	純資産に占める割合 (%)	市場価格
		債券 (96.8%) (続き)		
		米国 (4.4%) (続き)		
		社債等 (4.4%) (続き)		
		Verizon Communications, Inc.		
AUD	500,000	3.50% due 02/17/2023	1.4%	AUD 501,833
		Wells Fargo & Co.		
AUD	600,000	4.00% due 08/08/2019	1.6	614,266
		社債等合計		1,622,870
		米国合計		1,622,870
		債券合計 (取得原価35,458,561豪ドル)		35,648,902
		短期投資 (1.4%)		
		日本 (1.4%)		
		譲渡性預金証書 (1.4%)		
		Bank of Tokyo-Mitsubishi UFJ Ltd.		
AUD	500,000	3.25% due 03/13/19	1.4	504,295
		譲渡性預金証書合計		504,295
		日本合計		504,295
		短期投資合計 (取得原価499,899豪ドル)		
		証券取引所で相場が建てられているまたは他の規制市場で取り扱われてい		
		る譲渡可能証券合計 (取得原価35,958,460豪ドル)	98.2%	AUD 36,153,197
		負債額を超過する現金およびその他の資産	1.8	667,387
		純資産合計	100.0%	AUD 36,820,584

* この投資は他の規制市場で取り扱われている譲渡可能証券。その他すべての投資は公式の証券取引所で相場が建てられている譲渡可能証券。

(1) 2017年12月31日現在の変動金利。

(2) 144A 証券 - 1933年証券法規則144Aに基づき登録が免除された証券。これらの証券は登録を免除された取引において、典型的には適格機関投資家の買手に転売することができる。別段の記載がない限り、これらの証券は流動性が低いとはみなされない。

外国通貨表記

AUD 豪ドル

◆損益計算書および純資産変動計算書

オーストラリア・ボンド・ファンド

2017年12月31日に終了した年度

豪ドル

純投資収益

収益

利息

AUD 1,457,089

収益合計

1,457,089

費用

預託費用

25,966

管理報酬

75,632

取引費用

30,540

年次税

4,710

運用報酬

19,669

名義書換代理人報酬

11,265

弁護士報酬

2,731

投資顧問報酬

221,271

その他の費用

12,162

費用合計

403,946

投資純利益

1,053,143

実現および未実現純利益（損失）

投資に係る実現純利益

382,058

外国為替取引および外国為替先渡取引に係る実現純利益

145

先物契約に係る実現純利益

119,517

金利スワップ契約に係る実現純損失

(18,510)

売建オプションに係る実現純利益

18,033

投資に係る未実現評価益の純変動額

247,293

先物契約に係る未実現評価益の純変動額

22,830

金利スワップ契約に係る未実現評価損の純変動額

(27,516)

投資に係る実現および未実現純利益

743,850

運用による純資産の純増加額

1,796,993

資本取引による純資産の減少額

(18,890,000)

受益者に対する分配決定額

(3,571,794)

純資産の減少額合計

(20,664,801)

純資産

期首

57,485,385

期末

AUD 36,820,584

◆統計情報

オーストラリア・ボンド・ファンド

2017年12月31日現在

純資産合計オーストラリア・ボンド・ファンド
クラスA

AUD 36,820,584

発行済受益証券口数オーストラリア・ボンド・ファンド
クラスA

45,250,828

受益証券1口当たり純資産オーストラリア・ボンド・ファンド
クラスA

AUD 0.81

マネー・アカウント・マザーファンド

運用報告書

第8期（決算日 2017年10月12日）
（2016年10月13日～2017年10月12日）

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2009年10月30日から原則無期限です。
運用方針	公社債への投資により、安定した収益の確保をめざして安定運用を行いません。
主要運用対象	わが国の国債および格付の高い公社債を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資は行いません。 外貨建資産への投資は行いません。

ファンド概要

主として、わが国の国債および格付の高い公社債に投資を行ない、利息等収益の確保をめざして運用を行いません。ただし、市況動向に急激な変化が生じたとき、ならびに残存信託期間、残存元本が運用に支障をきたす水準となったときなどやむを得ない事情が発生した場合には、上記のような運用ができない場合があります。

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額		債 組 入 比 率	純 資 産 額
		期 騰 落	中 率		
	円		%	%	百万円
4期(2013年10月15日)	10,035		0.1	88.6	778
5期(2014年10月14日)	10,042		0.1	60.8	707
6期(2015年10月13日)	10,043		0.0	62.9	620
7期(2016年10月12日)	10,042		△0.0	—	483
8期(2017年10月12日)	10,038		△0.0	—	661

(注) ファンドの商品性格に適合する適切なベンチマークおよび参考指数はございません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額	
		騰 落	率
(期 首)	円		%
2016年10月12日	10,042		—
10月末	10,042		0.0
11月末	10,042		0.0
12月末	10,041		△0.0
2017年1月末	10,041		△0.0
2月末	10,041		△0.0
3月末	10,040		△0.0
4月末	10,040		△0.0
5月末	10,040		△0.0
6月末	10,039		△0.0
7月末	10,039		△0.0
8月末	10,038		△0.0
9月末	10,038		△0.0
(期 末)			
2017年10月12日	10,038		△0.0

(注) 騰落率は期首比です。

○運用経過

(2016年10月13日～2017年10月12日)

基準価額の推移

期間の初め10,042円の基準価額は、期間末に10,038円となり、騰落率は△0.0%となりました。

基準価額の変動要因

期間中、基準価額に影響した主な要因は以下の通りです。

<値下がり要因>

- ・無担保コール翌日物金利がマイナス圏で推移したこと。

(国内短期金利市況)

無担保コール翌日物金利は、期間の初めの-0.03%近辺から、日銀によるマイナス金利政策の下でコール市場でもマイナス圏での取引が続き、-0.02%近辺で期間末を迎えました。

国庫短期証券（TB）3ヵ月物金利は、期間の初めの-0.31%近辺から、日銀による国債買入れの継続を受けてマイナス圏での推移が続き、-0.17%近辺で期間末を迎えました。

ポートフォリオ

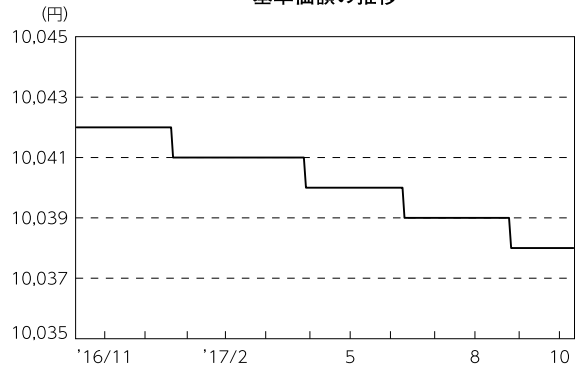
運用の基本方針に従い、国庫短期証券の購入や現先取引、コール・ローンや金銭信託などを通じて、元本の安全性を重視した運用を行ないました。

○今後の運用方針

引き続き、安定した収益の確保をめざして安定運用を行なう方針です。主要投資対象は原則として、わが国の国債および格付の高い公社債とし、それらの現先取引なども活用する方針です。また、コール・ローンや金銭信託などに投資することもあります。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

基準価額の推移



期首	期中高値	期中安値	期末
2016/10/12	2016/10/13	2017/08/28	2017/10/12
10,042円	10,042円	10,038円	10,038円

○1万口当たりの費用明細

(2016年10月13日～2017年10月12日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用 (そ の 他)	円 0 (0)	% 0.000 (0.000)	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 その他は、信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	0	0.000	
期中の平均基準価額は、10,040円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2016年10月13日～2017年10月12日)

該当事項はございません。

○利害関係人との取引状況等

(2016年10月13日～2017年10月12日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B		売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	
		百万円	%		百万円	%
金銭信託	百万円 357	百万円 357	% 100.0	百万円 357	百万円 357	% 100.0

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三井住友信託銀行株式会社です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2016年10月13日～2017年10月12日)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○組入資産の明細

(2017年10月12日現在)

2017年10月12日現在、有価証券等の組入れはございません。

○投資信託財産の構成

(2017年10月12日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
コール・ローン等、その他	千円 661,682	% 100.0
投資信託財産総額	661,682	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2017年10月12日現在)

項	目	当	期	末
(A) 資産				円
	コール・ローン等			661,682,646
(B) 負債				661,682,646
	未払解約金			278,376
	未払利息			277,864
				512
(C) 純資産総額(A-B)				661,404,270
	元本			658,910,922
	次期繰越損益金			2,493,348
(D) 受益権総口数				658,910,922口
	1万口当たり基準価額(C/D)			10,038円

(注) 当ファンドの期首元本額は480,993,642円、期中追加設定元本額は415,964,251円、期中一部解約元本額は238,046,971円です。

(注) 2017年10月12日現在の元本の内訳は以下の通りです。

・中華圏株式ファンド (毎月分配型)	287,259,337円	・世界の高配当株式ファンド (通貨選択シリーズ・毎月分配型) ブラジルレアルコース	837,597円
・資源株ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルレアル・コース> (毎月分配型)	69,547,135円	・グローバルC o C o 債ファンド 先進国高金利通貨コース	753,337円
・エマージング・ハイ・イールド・ボンド・ファンド (マネー・プールファンド)	41,815,963円	・ノーロード・インド株式フォーカス (毎月分配型)	752,217円
・アジア社債ファンド Bコース (為替ヘッジなし)	32,778,388円	・世界標準債券ファンド (1年決算型)	678,078円
・インデックスファンドMLP (毎月分配型)	28,955,453円	・グローバルC o C o 債ファンド ヘッジなしコース	676,024円
・エマージング・プラス (マネー・プールファンド)	27,451,112円	・エマージング・ハイ・イールド・ボンド・ファンド・円コース	636,075円
・エマージング・ハイ・イールド・ボンド・ファンド・ブラジルレアルコース	22,456,222円	・資源株ファンド 通貨選択シリーズ<南アフリカランド・コース> (毎月分配型)	610,742円
・世界標準債券ファンド	20,281,261円	・オーストラリア・インカム株式ファンド (毎月分配型)	541,940円
・アジア・ヘルスケア株式ファンド	20,092,189円	・アジア・ハイイールド債券ファンド (為替ヘッジあり)	524,878円
・アジア社債ファンド Aコース (為替ヘッジあり)	16,240,188円	・インデックスファンドMLP・為替ヘッジあり (適格機関投資家向け)	374,593円
・ピムコUSハイインカム・ローン・ファンド (毎月分配型) 為替ヘッジなし	13,108,450円	・世界のサイフ2 (毎月分配型)	334,258円
・エマージング・プラス・成長戦略コース	12,991,511円	・世界の高配当株式ファンド (通貨選択シリーズ・毎月分配型) 資源国通貨コース	144,907円
・グリーン世銀債ファンド	6,067,283円	・ABグローバル・ハイインカム・オープン (1年決算型) 為替ヘッジあり	101,456円
・RS豪ドル債券ファンド	5,978,333円	・上場インデックスファンド海外新興国株式 (MSCIエマージング)	99,902円
・日興ハイブリッド3分法ファンド毎月分配型 (新興国通貨戦略コース)	5,134,883円	・日興ハイブリッド3分法ファンド毎月分配型 (通貨プレミアムコース)	64,022円
・資源株ファンド 通貨選択シリーズ<オーストラリアドル・コース> (毎月分配型)	4,965,465円	・世界の高配当株式ファンド (通貨選択シリーズ・毎月分配型) オーストラリアドルコース	62,350円
・資源株ファンド 通貨選択シリーズ<米ドル・コース> (毎月分配型)	4,433,361円	・グローバル・ハイブリッド・プレミア (為替ヘッジあり)	54,631円
・アジアリートファンド (毎月分配型)	4,377,699円	・世界の高配当株式ファンド (通貨選択シリーズ・毎月分配型) ヘッジなしコース	45,908円
・エマージング・プラス・円戦略コース	3,190,026円	・日興ハイブリッド3分法ファンド毎月分配型 (ヘッジなしコース)	45,584円
・高金利成長通貨ファンド (毎月分配型)	2,686,757円	・ABグローバル・ハイインカム・オープン (毎月分配型) 為替ヘッジなし	34,511円
・インデックスファンドMLP (1年決算型)	2,565,899円	・グローバル・ハイブリッド・プレミア (為替ヘッジなし)	33,112円
・SMBC・日興 世銀債ファンド	2,451,358円	・ノーロード世界株式トップフォーカス	29,657円
・ピムコUSハイインカム・ローン・ファンド (毎月分配型) 為替ヘッジあり	2,357,284円	・ノーロード・シンガポール高配当株式フォーカス (毎月分配型)	27,713円
・グローバルC o C o 債ファンド 円ヘッジコース	2,312,618円	・上場インデックスファンド海外先進国株式 (MSCI-KOKUSAI)	19,997円
・欧州社債ファンド Bコース (為替ヘッジなし)	1,956,450円	・上場インデックスファンド米国株式 (S&P500)	19,983円
・アジアREITオープン (毎月分配型)	1,507,407円	・上場インデックスファンドNifty50先物 (インド株式)	19,983円
・日興グラビティ・ファンド	1,220,458円	・上場インデックスファンド中国H株 (ハンセン中国企業株)	19,983円
・エマージング・ハイ・イールド・ボンド・ファンド・資源国3通貨コース	1,167,296円	・上場インデックスファンド豪州リート (S&P/ASX200 A-REIT)	19,977円
・日興マネー・アカウント・ファンド	1,133,961円	・アジア債券ファンド (毎月分配型)	17,801円
・グローバルC o C o 債ファンド 新興国高金利通貨コース	1,107,582円	・ABグローバル・ハイインカム・オープン (1年決算型) 為替ヘッジなし	16,020円
・欧州社債ファンド Aコース (為替ヘッジあり)	1,006,611円	・上場インデックスファンド新興国債券	9,981円
・日興ハイブリッド3分法ファンド毎月分配型 (円ヘッジコース)	962,609円	・上場インデックスファンド米国債券 (為替ヘッジなし)	9,958円
・日興GSグロース・マーケット・ファンド	870,773円	・上場インデックスファンド米国債券 (為替ヘッジあり)	9,958円
・アジア・ハイイールド債券ファンド (為替ヘッジなし)	848,153円	・ABグローバル・ハイインカム・オープン (毎月分配型) 為替ヘッジあり	4,314円

(注) 1口当たり純資産額は1,0038円です。

○損益の状況

(2016年10月13日～2017年10月12日)

項	目	当	期
(A)	配当等収益		△ 247,709
	受取利息		2,050
	支払利息		△ 249,759
(B)	保管費用等		△ 1,056
(C)	当期損益金(A+B)		△ 248,765
(D)	前期繰越損益金		2,029,982
(E)	追加信託差損益金		1,669,721
(F)	解約差損益金		△ 957,590
(G)	計(C+D+E+F)		2,493,348
	次期繰越損益金(G)		2,493,348

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
(注) 損益の状況の中で(F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上し処理しています。

○お知らせ

約款変更について

2016年10月13日から2017年10月12日までの期間に実施いたしました約款変更はございません。